

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年!



# さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和6年6月17日 文責:校長 森川 稔

## いろいろな子どもがいるから楽しいんです!

毎朝地域の方や駐在所の所長さんなど各所で子どもたちの安全な登校を見守ってくださっています。私も朝から学校前の横断歩道に立っています。遠くから元気な声であいさつをする子、立ち止まって頭を下げる子、おや、少し元気ないな…?とと思って話しかけると、「おうちの人からしかられた…」「宿題をしてない…」などボソッと小声で話す子などさまざまです。しかしみんな学校に足を向けて登校してきます。それだけで花マルです。

そんないろいろな子が学校では同じ教室で過ごします。同じ教科書で同じ勉強をし、同じ体操服で体を動かし、同じ給食を食べる。

その中では当然意見や考えの違いから時々ケンカもあれば、がまんをすることも必要です。



6/12 商工会青年部の方も一緒にあいさつ運動をしていただきました

でも、学校の中では一人一人その子なりの良さ、個性が光り輝いています。

私は学校は子どもたちが「喜んで登校し、満足して下校する」ところでありたいと思っています。そのためには、学校はもちろん、家庭、地域が一緒になって子どもを見守っていただくことが大切です。学校と家庭における連絡事項等は、プリントや連絡帳、メール、電話等でお伝えしていますので、子どもたちの充実した学びのために、必ず目を通していただき、連絡帳などはサインや押印で確認をお知らせいただくことでより強い連携につながります。引き続きご協力をお願いします。

さて、子どもたちの学びの様子を見ていただきたく、来週(24日~28日)に“東っ子の心を見つめる教育週間”で学校開放を行います。期間中、全校集会や授業参観、学級懇談会、学校支援会議、AED講習会、さくらの学校など様々な取組や行事もありますが、保護者、地域の皆様、どなたでも何度でもご来校いただきますようお待ちしております。

## ドローンを使って学校周辺を見ました

3年生は社会科の授業で学校のまわりのようすについて学習しています。先々週は学校周辺を歩いて探検しました。もっと広い範囲について調べるために、今回は運動会の時にもお世話になった町の“まちづくり協議会”の方にご来校いただき、中庭からドローンを

飛ばしていただき、写真を撮影していただきました。100メートル以上の高さから見た学校の周りはどんな様子なのか、子どもたちも興味津々です。

撮影後は教室のテレビモニタに画像を映していただきました。「あ、自分の家が写ってる!」「まわりは緑がたくさんだ」など、子どもたちからはいろいろな声が聞こえてきました。本校は屋上に上ることができないため、このドローンを使って上空から学校を見せていただいたことはとても貴重な体験でした。まちづくり協議会の皆様に感謝申し上げます。3年生は今後も総合の学習で田平町の事を調べていきます。いろいろな場面でご協力やご指導をいただく予定です。



## 花いっぱい運動

栽培活動が進んでいます。花いっぱい運動としてたんぼぼの里，平戸市役所市民課からいただいた花の苗を各学年で分担して植えました。学校敷地内の畑では色鮮やかな花や野菜が育っています。登校後，ランドセルを置くと一目散に畑に行き，水やりをがんばっている子の姿も見られます。

また，緑のカーテン事業でいただいたヘチマやツルレイシの苗などもネットに絡みながら大きく成長しています。梅雨の時期を経て，しっかりと根付いて美しい花を咲かせたり，成長したりする様子を観察，お世話しながら心の成長につなげていきたいと思ひます。



## どんなマークになるかな？

創立150周年をお祝するマークの募集には，たくさんの作品が寄せられました。すべての作品を職員室前に張り出し，先週は児童と教職員の投票期間でした。



自分がいいなと思うもの2つを選び，投票箱に入れます。どれもアイデアいっぱいの優れた作品です。投票結果を集約し，デジタルデータにしてみんなに紹介する予定です。

田平東小HPはこちらから→

